

総合診療科

1) 研修スケジュール

(月) 08:30~12:00・13:30~16:30 外来診察、16:30~症例カンファレンス
 (火) 08:30~12:00・13:30~16:30 外来診察、16:30~症例カンファレンス
 (水) 08:30~12:00・13:30~16:30 外来診察、16:30~症例カンファレンス
 (木) 08:30~12:00・13:30~16:30 外来診察、16:30~症例カンファレンス
 (金) 08:30~12:00・13:30~16:30 外来診察、16:30~症例カンファレンス
 (土) 08:30~12:00 外来診察

2) 到達目標

研修医到達目標		研修前	研修終了時
1.	医療面接が適切に行える(学生に指導できるレベルまで)。		
2.	基本的身体診察が適切に行える(学生に指導できるレベルまで)。		
3.	診断推論の考え方がわかる。		
4.	SOAPに基づいた診療録記載ができる。		
5.	感度・特異度を考えながら検査計画を立てることができる。		
6.	Shared Decision Makingの考え方を理解できる。		
7.	適切な「かぜ診療」を行うことができる。		
8.	原因不明な症候(発熱や検査値異常など)に対応できる。		

a=十分できる b=できる c=要努力(3段階評価) / ?=評価不能

3) 経験できる疾患や手技

<p>経験できる疾患</p> <p>①感染症 急性上気道炎、扁桃炎 インフルエンザ、急性気管支炎 肺炎、副鼻腔炎 伝染性単核症 髄膜炎、脳炎 感染性心内膜炎 感染性腸炎(細菌性・ウイルス性) 急性虫垂炎、大腸憩室炎 胆嚢炎、膵炎 尿路感染症(膀胱炎、腎盂腎炎) Fitz-Hugh-Curtis症候群</p>	<p>②膠原病・血管炎症候群 成人Still病、RS3PE症候群 リウマチ性多発筋痛症、関節リウマチ ANCA関連血管炎</p> <p>③悪性疾患 胃癌、大腸癌、肝癌、膵癌、胆嚢癌、肺癌 悪性リンパ腫、多発性骨髄腫 脳腫瘍、転移性骨腫瘍</p> <p>④内分泌疾患 糖尿病、甲状腺機能亢進症・低下症</p> <p>⑤その他 胃・十二指腸潰瘍、胃炎、逆流性食道炎 機能性ディスペプシア、過敏性腸症候群 パーキンソン病、多発性硬化症、片頭痛 心身症、うつ病</p>
---	---

(注:必ず経験できるとは限りません!)

・経験できる手技

動脈採血、血液培養、腹部超音波(一般的なルーチン検査)

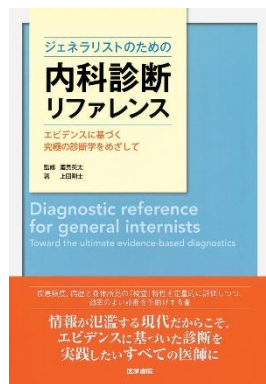
総合診療科

4) 推薦書籍



難易度 ★

コメント
「診断推論」を学びたい人、感度・特異度について知りたい人にまず読んでほしい1冊。



難易度 ★★

コメント
症状や各検査の陽性尤度比など、参考書として手元に1冊。



難易度 ★

コメント
かぜを自信持って診療できるようにになりたい人は必読！



難易度 ★

コメント
症候論の実践的な解説本。実際の診療ですぐに役立つ。

5) 事前アンケート

1. 将来、内科系 (総合診療を含む) に進む可能性はありますか? (Yes No)
2. 特に興味のある分野があれば、教えてください。 ()
3. 他科学会参加・発表、特別休暇 (夏季休暇を含む) など、当科研修中に事前にわかっている予定があれば、申し出てください。

*このアンケート結果で、先生が不利益を受けることは一切ありません。

6) 自由記載欄 (研修について要望などがあれば記載してください。)

- 例 1. 超音波・内視鏡を研修した後なので、自分の患者の腹部超音波はできるだけ自分で検査をしたいです。
例 2. 将来内科専門医を取得したいので、できるだけ幅広い症候を診たいです。

氏名 _____